

## 1学期の終わりで

### 終業式で次のような話をしました

1学期を振り返ってみると、授業に真面目に取り組む姿が見られました。とても素晴らしいことです。また、職業講話や職場体験学習、ファーマーズなど地域や外部の方に多くの指導をしていただきました。学校以外のたくさんの方が皆さんの将来のために力を貸してくださっているということはとても有り難いことです。皆さんも地域や社会のために出来ることがあれば率先して参加してください。学校行事や部活動にも一生懸命取り組む様子が見られましたので、継続してほしいと思います。ただ、人間関係のトラブルで心を傷めた人がいました。頭にくることや人を信用できないような出来事があった場合にどのように対処していけばよいのかを学んでいく必要があると思います。

いよいよ夏休みが始まります。コロナ禍で思い切った活動が難しい世の中ですが、自分なりのイベントや部活動、勉強など、「今年の夏休みはこれだけのことはやった」と言える夏休みにしてほしいと思います。

一番心配しているのが安全です。毎年多く人が事故や事件に巻き込まれます。特に交通事故や水の事故に気をつけて対策をください。海や川で遊ぶなら、泳ぎの得意な人でもライフジャケットを着るのが当たり前の時代になっています。

提案を一つします。町の図書館は本の貸し出しだけでなく、皆さんのために様々な企画を立てています。本を借りなくてもいいので、この夏休みに町の図書館で時間を過ごしてみはどうでしょうか。きっと新しい発見があるはずです。

終業式はオンラインで行いました



## 2人の先生とお別れです

1年生の副担任の二見由衣先生が産休・育休に入るため本日までの出勤となり、しばらくお休みされます。「元気な赤ちゃんを産むために準備します。いつになるかまだわかりませんが、また皆さんに会えるのを楽しみにしています。皆さんも充実した学校生活を送ってください。」とのことでした。

1,2年生の国語の授業をしてくださった日高潤先生が昨日までの勤務となりました。2学期からは宮崎市の学校で授業をされます。「国中の生徒は素直な生徒ばかりで毎日が楽しかったです。もし来年度に国中に勤務できるようだったら喜んできます。また会いましょう。」とのことでした。



二見先生

日高先生

## メール・SNS等のやりとり

「教職員が児童生徒とのルール・SNS等でのやりとりをすることを原則として禁止する教育委員会通知」が出ています。次のような対応となります。ご理解・ご協力ください。

1. 教職員が児童生徒とメール・SNS等でやりとりすることを原則として禁止する。
2. 1の原則を踏まえた上で、他に連絡手段がない場合に限って、メール・SNS等での連絡を許可する。やむをえない場合は、担任や部活動顧問が全員に一斉に連絡する必要がある場合や緊急に連絡を取る必要がある場合など、ごく限られたものになる。
3. 教職員は、児童生徒からメール・SNS等で相談があった場合は、管理職等に報告した上で、組織的な対応につなげる。
4. 児童生徒からも、私的な内容を含め、安易に送信することがないよう指導を徹底する。

